

第3回 釧路市子ども読書活動推進計画策定委員会 議事要旨

■開催日時及び場所

令和3年1月28日（木） 15時00分～15時30分
釧路市中央図書館 7階 多目的ホール

■主な議事

- (1) 釧路市子ども読書活動推進計画の一部内容変更等（最終案）について
- (2) 今後のスケジュールについて

■結果

議事（1）及び（2）について、委員の承認を得られた。

■発言要旨

委員：1冊も本を読まない子の割合を見て、もっと子どもたちが本に親しむような具体的な話がどこかでなされたらと思う。

委員：所属団体でももっと図書館を活用できるよう、できるだけバックアップしていけたらと思う。

委員：校種が上がるに従って数値が悪くなっている項目もある。授業等を通して少しでも改善へ向かうよう、努力しなければと改めて感じた。

委員：色々な視点から振り返らなければならないと思っているが、とりわけ読書が好きだという子どもの割合については、もっと高めていけるような取組をしていくことが非常に大事だと感じた。

委員：策定委員会でのことを所属団体に持ち帰り、簡単に紹介させていた。小学校入学前に大人から読み聞かせを受けた体験がある子どもの割合が、何とか100%になるよう、本の大切さ等を伝えていきたい。

委員：子ども達が自分で過ごさなければならない時間を読書に割り振れるよう、大人が仕掛けていけたらと思う。

委員：これからも本と人、人と人を繋ぐような活動に何らかの形で関わっていきたいと思う。また、この計画がただの計画で終わらないよう、自分自身でもできることをしていけたらと思っている。

委員：コロナ禍で家にいる時間が多いことも合わせ、多くの家庭で読書の楽

しさを伝播させていくことが大事だと感じた。大人が読書をする姿を見せるとともに、読書の楽しさを伝えていく活動ができたらと思う。

委員：読書活動は子ども達の生活習慣の1つだと思うことがある。生活習慣を変えていくことは並々ならぬ努力が必要だと思うが、2年間の延長期間中も、我々がこれまで話し合ってきた内容をかみ砕いた言葉等で色々な方々に伝えていくことが、子どもの読書活動推進の啓発に繋がる、大きな活動の1つになっていくだろうと感じる。

担当課・係 生涯学習課生涯学習担当